

今号の主な記事

- ◇「西宮さくら祭」開催 ……3面
- ◇本市の集中改革プランの取り組み ……2面
- ◇電子申請システムが始まりました ……2面
- ◇平成18年度「宮水学園」学園生募集 ……4面
- ◇保健だより ……8面

守りたい、子どもたちの笑顔

広がる子どもたちの見守り活動

春、子どもたちが社会へ参加していく季節です。希望に燃えるその姿は、家庭はもとより地域社会にとっても大きな希望であり、その健やかな成長を願わずにはおられません。しかしながら、近年、各地で子どもが犠牲になる事件が多発しており、子どもの「安全」は大きく脅かされています。

このため、本市においては、家庭・学校・地域・行政が連携して、子どもの安全を守る見守り活動を展開しています。

子どもたちを多くの大人が目で見守っていくことを基本に、一人でも多くの市民の皆さんのご協力をお願いします。

問合せは安全・安心対策グループ(0798・35・3395)へ。



家庭でのお願い

家庭でも、日ごろから子どもたちに注意をうながすとともに、危険から身を守るためのポイントを確認しあってください。

- 知らない人に、ついていかない
- 知らない人の車に、のらない
- 危険を感じたら、おお声をだす
- 人がいる所へ、すぐに逃げる
- 近くの大人に、しらせる

「いかにおすし」とおぼえてね!



- ◇緊急時に県警察本部へ即時に連絡できる「県警ホットライン」の設置
- ◇教職員による学校内の安全確保(教職員対象の防犯講習等)
- ◇PTA等による登下校時の見守り
- ◇防犯ブザーの貸与(小学校1年生から4年生までの希望者。平成18年度から6年生まで拡大予定)
- ◇児童による安全マップの作成
- ◇平成18年度にモデル校に電子錠やモニターの設置を計画

- ◇補導員による補導パトロールの実施
- ◇市の委嘱補導委員による登下校時の見守り(下写真)
- ◇防犯協会への活動支援(防犯灯の維持管理・防犯活動への助成)
- ◇自主防犯グループの設立支援
- ◇防犯・犯罪情報の収集と提供(警察の協力を得て、市のホームページ等に掲載)
- ◇平成18年度から携帯電話による防犯・防災情報のメール配信を計画



**みんなで守る
子どもの安全**

市は、平成18年度に地域団体、警察、防犯協会などと協議会を立ち上げます。子どもの安全確保について、情報の共有・意見交換を行い、連携を一層深めることで、犯罪防止を推進します。



- ◇自治会、青少年愛護協議会等が学校に協力連携して、学校周辺や登下校時の見守りを実施
- ◇自主防犯グループ等による防犯パトロールの実施(上写真)
- ◇「こどもを守る110番の家(ステーション)」への協力
- ◇防犯灯の維持管理

- ◇犯罪の捜査・検挙・予防
- ◇地域での防犯活動の支援(学校・地域団体に防犯活動を指導。右写真)
- ◇犯罪情報・防犯情報の提供(防犯協会を通じた「地域安全ニュース」の配布、携帯電話による学校等への犯罪情報のメール配信など)
- ◇地域等への防犯協力の依頼



**「こどもを守る
110番の家」**

地域の皆さんが、自宅や商店などを子どもの避難場所に

「こどもを守る110番の家(ステーション)」は、子どもたちが不審者などから身を守るための緊急避難場所です。地域の皆さんのご協力を得て、自宅や商店など市内で約2000カ所が指定されています(左下図は目印のステッカー)。

各学校では、子どもたちに通学路周辺の110番の家を周知して、登下校時の安全確保に努めています。



ステッカーの一例

4月1日から

**窓口の開庁時間を
15分延長します**

市は4月1日から、役所本庁舎・各支所の窓口などの一般的な開庁時間を、現在より15分延長します。
これにより、開庁時間が午前9時から午後5時半までになります。なお、昼休み時間もこれまでどおり、一部を除いて窓口業務を行います。
問合せは職員課(0798・35・3501)へ。

推計人口...46万7607人
(女24万5407人、男22万2200人)
世帯数...19万3816
面積...100.18km²

平成18年(2006年)3月1日現在